

令和5年度 法人本部事業報告

令和6年3月31日

第1部 総括

1. 事業展開

令和6年3月1日より東松山市柏崎子にグループホームを開所しました。

第2部 事業活動について

2. 監事監査 実施日

令和4年度事業報告 決算報告書

日時：令和5年5月16日（火）10時00分

場所：西山荘2階会議室

3. 評議員 理事会 実施日

(1) 令和5年5月26日（金） 第1回理事会／今宿コミュニティセンター

議案1 令和4年度事業報告及び決算報告及び監事監査報告（案）

議案2 理事、監事 候補者の選定について（案）

議案3 令和5年度 第1回評議員会について（案）

議案4 新通所施設「ブリクレ」の開設について（案）

議案5 社会福祉充実計画について（案）

議案6 規程の変更について（案）

その他 報告事項1 理事長職務の報告

報告事項2 定款の訂正

(2) 令和5年6月20日（日） 第1回評議員会（決議の省略）

議案1 令和4年度事業報告及び決算報告及び監事監査報告

議案2 理事、監事の選任について（案）

議案3 新通所施設「(仮称)ブリクレ」の開設について（案）

議案4 社会福祉法人充実計画について（案）

その他

(3) 令和5年6月20日（火） 第2回理事会

議案1 理事長の選定について（案）

議案2 西山荘アスファルト舗装復旧工事に伴う、業者選定について（案）

議案3 令和5年度第1回事業計画変更及び補正予算（案）

議案4 令和5年度 第2回評議員会について（案）

その他

- (4) 令和5年6月30日(金) 第2回評議員会
議案1 令和4年度第1回事業計画変更及び補正予算(案)
その他
- (5) 令和5年9月25日(月) 第3回理事会(決議の省略)
議案1 西山荘居室棟1階及び作業棟のスプリンクラー設備改修工事に伴う業者選定について(案)
議案2 新規グループホーム建物改修工事に伴う業者選定及び新宿町ホーム閉鎖について(案)
議案3 令和5年度第2回事業計画変更及び補正予算(案)
議案4 令和5年度第3回評議員会について(案)
議案5 通所事業所の土曜日の運営及び運営規程の変更について(案)
議案6 役職の新設及び法人組織規程の改正について(案)
議案7 運営管理規程の改正について(案)
議案8 運営規程の改正について(案)
議案9 就業規程の改正について(案)
議案10 給与退職金規程の改正について(案)
その他
- (6) 令和5年10月6日(金) 第3回評議員会(決議の省略)
議案1 令和5年度第2回事業計画変更及び補正予算(案)
その他
- (7) 令和5年11月28日(火) 第4回理事会(決議の省略)
議案1 新規グループホーム改修工事等資金の借入について(案)
議案2 運営規程の改正について(案)
その他 報告事項 理事長職務の報告
- (8) 令和6年3月14日(木) 第5回理事会(決議の省略)
議案1 就業規程の訂正(案)
議案2 給与退職金規程の改正(案)
議案3 経理規程の改正(案)
議案4 運営規程の改正(案)
議案5 管理者の異動(案)
議案6 令和5年度第4回評議員会(案)
議案7 第3回事業計画変更及び補正予算(案)
議案8 令和6年度事業計画及び当初予算(案)
その他 報告事項 実地指導監査の報告
- (9) 令和6年3月25日(月) 第4回評議員会(決議の省略)
議案1 令和5年度第3回事業計画変更及び補正予算(案)
議案2 令和6年度事業計画及び当初予算(案)
その他 報告事項 実地指導監査の報告

4. 運営連絡会議

理事長、各施設長出席し、毎月1回(年12回)開催しました。
コロナ感染等流行の時期は、メールやZOOMで実施しました。
(6月はメールや文書等で実施。 9月と1月はZOOMで実施。)

5. 法人内研修

(1) ハラスメント防止研修

主 催：埼玉県社会福祉協議会
方 法：動画視聴、書類回覧他
時 期：令和5年9月5日(火)～令和5年9月18日(月)

(2) 接遇研修

主 催：埼玉県社会福祉協議会
方 法：動画視聴、書類回覧他
時 期：令和5年9月1日(金)～令和5年11月30日(木)

(3) BCP研修

主 催：埼玉県社会福祉協議会
方 法：動画視聴、書類回覧他
時 期：令和5年10月17日(火)～令和5年10月30日(月)

(4) 虐待防止研修

研修名：「令和5年度埼玉県障害者虐待防止・権利擁護研修受講案内」
主 催：埼玉県
方 法：動画視聴、書類回覧他
時 期：令和6年3月1日(金)～令和6年3月31日(日)

第3部 施設整備等について

6. なし

第4部 その他の活動について

7. 法人本部繰入金収入

規程通りに実施しました。

8. 法人本部繰入金支出

規程通りに実施しました。

令和5年度西山荘事業報告

令和6年3月31日

第1部 総括

1. 運営方針

利用者の意思と人格を尊重し、常に利用者の立場に立った公正で適切な支援を行うと共に、利用者の自立と社会経済活動への参加を促進します。

適度な運動を取り入れ、高齢化による体力等の低下を防止し、出来る限り居宅に近い環境の中で、潤いある生活と清潔で快適な居住環境を提供し、地域や家庭との結び付きを尊重した支援を行います。

第2部 事業活動について

2. 利用者数

(1) 定員、利用者数（令和6年3月31日 現在）

事業の種類	定員	現員	備考（加算等）
生活介護	60	55	人員配置加算（2.0:1）
短期入所	2	2	送迎加算
施設入所支援	57	53	重度障害者支援加算Ⅱ 栄養ケアマネジメント加算 口腔衛生管理体制加算

(2) 利用者延べ人数 (令和5年度)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	小計
生活介護 (人)	1,153	1,257	1,207	1,185	1,249	1,162	1,171	1,179	1,173	1,186	1,081	1,164	14,167
利用率 (%)	87.3	95.2	91.4	85.9	90.5	88.0	88.7	89.3	85.0	89.8	90.1	84.3	88.8
施設入所支援 (人)	1,577	1,625	1,575	1,615	1,642	1,549	1,602	1,557	1,612	1,580	1,469	1,602	19,005
利用率 (%)	92.2	92.0	92.1	91.4	92.9	90.6	90.7	91.1	91.2	89.4	92.0	90.7	91.3
短期入所 (人)	66	55	36	29	3	10	26	22	17	18	29	31	342
利用率 (%)	110.0	88.7	60.0	46.8	4.8	16.7	41.9	36.7	27.4	29.0	51.8	50.0	46.8
												合計	

	定員
生活介護	60
施設入所支援	57
短期入所 (空床型)	2

3. 職員配置（人件費支出・障害福祉サービス等事業収入）

（1）配置数 令和6年3月31日 現在）

事業の種類	配置	現員
生活介護	2.0 : 1	常勤 16、非常勤 25 名
短期入所	2.0 : 1	生活介護に含む
施設入所支援		生活介護に含む
その他		常勤 6 名、非常勤 6 名

4. 事業内容

（1）生活介護

安心・安全に生活が行なえる環境づくりを考えながら、多種多様な個別ニーズや年齢に合わせた活動を実施するために、下記の3つの班に分けて支援しました。

・レクリエーション班

高齢の方が多く所属されているため、介護予防体操、口腔嚥下体操、レクリエーション、散歩、足浴等の体力維持や機能訓練に力を入れるとともに、安全に考慮しながら利用者個々の特性に応じてのぬり絵やゲーム等の提供を行ないました。

・リサイクル班

空き缶、ペットボトル等のリサイクル作業を行いました。太田ステージを活用し、発達段階を分析することで、個々の発達に応じた作業工程を提供しました。また、強度行動障害、発達障害の方が主として所属されているため、プログラムを変わずに提供することで情緒の安定を図りました。

・創作班

利用者の情緒安定を図りながら、個々の特性や性格、生活状況に応じてしいたけ栽培、手芸、工芸、絵画、貼り絵等のアート制作を行ない施設内に毎月掲示しました。鳩山町の上熊井農産物直売所へ、牛乳パックの椅子、カブトムシ、リサイクル商品を販売することにより、地域との交流を行いました。

（2）短期入所（ショートステイ）

障がいのある方が居宅において、その介護者の疾病その他の理由により一時的な保護が必要な際に短期間の入所を提供しました。また、感染症の拡大防止のため、12月～3月は利用を限定的にして、短期入所サービスを実施しました。

(3) 施設入所支援

生活面では、衣類、寝具などを含めた居室環境の向上を利用者と共におこないました。衛生面では感染症拡大防止の対応として、日々の棟内消毒や清掃の回数を増やし、衛生的で清潔な環境を提供する事に努めました。

5. 食事

年1回嗜好調査を実施し、利用者の希望を献立に組み入れ、喜ばれる食事を提供しました。利用者の誕生日には、希望のメニューを提供しました。その他、おこずの種類の増やし様々な料理を楽しむことが出来るお楽しみ給食を11月と3月に提供をしました。

6. 保健、健康管理

バイタルチェック	毎日
健康相談、外耳道清掃、体重測定	毎月
胸部レントゲン	7月19日
インフルエンザ予防接種	11月21日
内科検診	4月11日 10月11日

7. 行事、余暇活動、買い物外出

春のレクリエーション、秋祭りは新型コロナウイルス感染症予防対策のため保護者不参加にて職員、利用者のみで開催しました。春の日帰り旅行は、明太パークの見学、JAXA、菅谷城跡の見学を行い、秋の日帰り旅行は、サンリオピューロランド、熊谷キングアンバサダーホテルでのビュッフェへ行き、3班に分かれて実施しました。

令和5年度 行事

(金額単位：円)

月	行事	費用	月	行事	費用
4	花見外出	0	10	秋祭り	78,446
5	春レク	49,107	12	秋の日帰り旅行	74,110
6	春の日帰り旅行	67,220	1	クリスマス会	19,980
7	七夕祭り	10,395	2	新年会	11,502
8	夏祭り	11,619	3	節分	11,502
9	お月見会	10,282	3	ひな祭り	7,425

8. 衛生、環境

入浴は週3回実施しました(男性～月、水、金/女性～火、木、土)。また、希望者及び利用者の状況によって、シャワー浴や清拭を行いました。シーツは週1回交換し、シーツの洗濯は業者に委託しました。

9. 安全指導

【避難訓練、防犯訓練】

避難訓練は毎月実施し、6月、11月は消防署立ち合いの避難訓練を実施しました。12月、3月防災訓練と炊き出し訓練、7月に防犯訓練を実施しました。

【交通安全教育】

7月に西入間警察署交通課の方に来荘して頂き、交通安全教育を実施しました。3月は紙芝居や横断歩道のロールプレイによる交通安全教室を実施しました。

10. 地域とのかかわり

町主催の鳩山連絡協議会、泉井地区の町内清掃、鳩山町民体育祭、ふれあい広場等の地域の行事に参加しました。感染症拡大防止のため12月から3月は、ボランティアや慰問等は中止といたしました。

11. 面会、帰宅、保護者会

面会日は毎月第三日曜日、保護者会定期総会は4月に実施しました。12月から3月は感染拡大防止のため、面会や帰宅に制限をかけ、面会日は中止としました。

第3部 施設整備等について

12. 施設整備について

西山荘大橋44-1、44-3アスファルトの痛みが激しかったため舗装復旧工事を行いました。

アスファルト舗装復旧工事 9,988,000円

居室棟一階のスプリンクラーが壊れたため、設備改修工事を行いました。

スプリンクラー設備改修工事代金 1,206,700円

作業棟のスプリンクラーが壊れたため、入れ替え工事を行いました。

スプリンクラー入れ替え工事代金 1,708,300円

洗濯場のエアコンが壊れたため、エアコン2台入れ替え工事を行いました。

エアコン入れ替え工事代金 588,500円

厨房の冷凍庫が古くなり買い替えを行いました。

冷凍庫購入代金 458,150円

厨房の食洗機の故障がしばしば見られるため買い替えを行いました。

食洗器購入代金 1,083,500円

公用車（新車トヨタライズ）を購入いたしました。

公用車購入代金 1,917,000円

第4部 その他の活動について

13. 法人本部繰入金について
規程通り行いました。

14. 修繕積立金について
規程通り行いました。

令和5年度ケアホームいずみ事業報告

令和6年3月31日

第1部 総括

1. 運営方針

ケアホームいずみでは、家庭的で温かみのあるホームの運営をしていきます。その中で利用者の能力に応じた支援を行い、自立した日常生活を送れるよう支援をしていきます。

第2部 事業活動について

2. 利用者数

(1) 定員、現在の利用者数（令和6年 3月31日 現在）

ホーム名	定員	現員	備考（加算等）
リヴェール	7	6	夜間世話人1名配置
エアージュ	7	7	夜間世話人1名配置
柏崎ホーム	6	5	夜間世話人1名配置
合計	20名	18名	

- ・令和6年2月29日 新宿町ホーム閉所
- ・令和6年3月1日 柏崎ホーム開所

(2) 利用者延べ人数 (令和5年度)

	ホーム名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	小計
1	リヴェール (人)	131	127	159	170	164	160	173	165	152	157	194	166	1918
	利用率 (%)	62.9	58.5	75.7	78.3	75.6	76.2	79.7	78.6	70.1	72.4	95.6	76.5	75.0
2	エアージュ (人)	180	192	210	217	215	210	217	210	211	179	174	217	2432
	利用率 (%)	85.7	88.5	100	100	99.1	100	100	100	97.2	82.5	85.7	100	94.9
3	新宿町ホーム (人)	180	186	150	159	155	180	186	179	186	186	145		1892
	利用率 (%)	85.7	85.7	71.4	74.7	71.4	85.7	85.7	85.2	85.7	85.7	71.4		80.8
4	柏崎ホーム												155	155
	利用率 (%)												83.3	83.3
													合計	6397

令和6年2月29日まで

	ホーム名	定員 (人)
1	リヴェール	7
2	エアージュ	7
3	新宿町ホーム	7
合計		21

令和6年3月1日から

	ホーム名	定員 (人)
1	リヴェール	7
2	エアージュ	7
4	柏崎ホーム	6
合計		20

3. 職員配置

(1) 現在の配置数 (令和6年 3月31日 現在)

ホーム名	配置	現員
リヴェール	5 : 1	常勤3名 非常勤16名
エアージュ	5 : 1	
柏崎ホーム	5 : 1	
合計		19名

4. 事業内容

(1) 共同生活援助について

入浴支援や身だしなみ等身近支援の充実を図りました。また、掃除、洗濯、買い物など日常生活の能力が向上するような支援を心掛けてサービスを提供しました。

(2) 日中活動について

平日は、通院付き添い支援を提供しました。その他、家族や通所先との連絡調整、グループホーム連絡会の参加等といった関係機関との調整を図りました。

新型コロナウイルス予防対策として、流行時は休日の買い物や外出等は控え、感染予防を行ったうえで平日に行いました。移動支援等他サービスを利用している方に対しては、他事業所と連携を図り、充実した生活が送れるよう支援を提供しました。

5. 食事

配食業者に食材を発注し、バランスの良い食事を提供しました。また、誕生日など、利用者が希望する献立を一部取り入れ提供しました。

6. 保健・健康管理

訪問看護ステーション地域包括看護センターと業務提携を行い、月1回の訪問ケア（バイタル確認と面談）と24時間オンコールで看護師と相談出来る環境を確保し実施しました。

新型コロナウイルスのワクチン接種につきましては、東松山市でワクチンを確保していただき、協力医療機関である高橋内科胃腸科クリニックにて、ワクチンの接種を行いました。

健康管理	検温・血圧測定は朝夜実施。体重測定は毎月実施。 医療機関通院の支援。医療連携体制による月1回看護師訪問。
胸部レントゲン	通所先での健診、市町村での健診を実施。
インフルエンザ	通所先又はかかりつけ医にて実施。
新型コロナワクチン	年1回（10月に実施）

7. 行事、余暇活動、買い物外出

新型コロナウイルス感染予防対策のため、流行時の外出等の行事は中止し、ホーム内で楽しんで頂けるように工夫しました。必要最低限の買い物については、マスク着用や混んでいる時間をさける等の配慮を行い実施しました。

令和5年度 行事

月	行事	月	行事
4	お花見、誕生会	10	誕生会
5	買い物外出	11	ハロウィン、誕生会
6	昼食購入外出、誕生会 食事外出	12	クリスマス会、誕生会
7	昼食購入外出 食事外出、誕生会	1	昼食購入外出、誕生会
8	食事外出、誕生会	2	節分、昼食購入外出、誕生会
9	買い物外出、誕生会	3	ひな祭り、昼食購入外出

8. 衛生、環境

入浴支援は基本週3回実施しました。夏場や、希望者に対しては曜日に関係なく提供しました。寝具等の洗濯は随時実施しました。

棟内は全面禁煙としています。

9. 安全指導

避難訓練 消防署立ち合いの避難訓練を年2回実施しました。また、7月に水害対策訓練を実施しました。

避難実施 令和5年6月2日東松山市内に大雨洪水警報が発令されたため、水害エリアになっている新宿町ホームの利用者を連れ、滑川町都へ19時から翌朝5時まで避難いたしました。

10. 地域とのかかわり

新型コロナウイルス感染対策などで、地域とのかかわりがあまり行えませんでした。グループホーム連絡会や市の会議等に参加し、情報共有や交流を行いました。

11. 面会、帰省

利用者、家族の都合に合わせて実施しました。年末年始に新型コロナウイルスがホームで流行した際は帰省ができなかった利用者もいました。

第3部 施設整備等について

12. 令和6年3月1日から柏崎ホームを開所しました。それに伴い、新宿町ホームを閉所しました。

第4部 その他の活動について

13. なし。

令和5年度グループホームフォレスト事業報告

令和6年3月31日

第1部 総括

1. 運営方針

グループホームフォレストでは、家庭的で温かみのあるホームの運営をしていきます。その中で利用者の能力に応じた支援を行い、自立した日常生活を送れるよう支援をしていきます。

第2部 事業活動について

2. 利用者数

(1) 定員、現在の利用者数（令和5年 3月31日 現在）

ホーム名	定員	現員	備考（加算等）
アザレア	5	5	夜間世話人1名配置
グローブ	6	6	夜間世話人1名配置
サルビア	5	4	夜間世話人1名配置
合計	16名	15名	

(2) 利用者延べ人数 (令和5年度)

	ホーム名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	小計
1	アザレア (人)	145	142	140	150	149	144	125	113	113	139	141	144	1645
	利用率 (%)	96.7	91.6	93.3	96.8	96.1	96.0	80.7	75.3	72.9	89.7	97.2	92.9	89.9
2	グローブ (人)	144	156	149	149	149	151	148	149	141	138	146	151	1771
	利用率 (%)	80.0	83.9	82.8	80.1	80.1	83.9	79.6	82.8	75.8	74.2	83.9	81.2	80.7
3	サルビア (人)	120	124	120	124	124	118	124	120	123	124	116	129	1466
	利用率 (%)	80.0	80.0	80.0	80.0	80.0	78.7	80.0	80.0	79.4	80.0	80.0	83.2	80.1
													合計	4882

	ホーム名	定員 (人)
1	アザレア	5
2	グローブ	6
3	サルビア	5
合計		16

3. 職員配置

(1) 現在の配置数 (令和6年 3月31日 現在)

ホーム名	配置	現員
アザレア	5 : 1	常勤2名 非常勤16名
グローブ	5 : 1	
サルビア	5 : 1	
合計		18名

4. 事業内容

(1) 共同生活援助について

入浴支援や身だしなみ等身辺支援の充実を図りました。また、掃除、洗濯、買い物など日常生活の能力が向上するような支援を心掛けてサービスを提供しました。

(2) 日中活動について

平日は、通院付き添い支援を提供しました。その他、家族や通所先との連絡調整を図りました。

土日には近隣のお店へ買い物や散髪外出等を実施しました。移動支援等他サービスを利用している方に対しては、他事業所と連携を図り、充実した生活が送れるよう支援を提供しました。

5. 食事

配食業者を導入しバランスの良い食事を提供しました。また、誕生日などには利用者が希望する献立を一部取り入れ提供しました。

6. 保健・健康管理

訪問看護ステーション地域包括看護センターと業務提携を行い、月1回の訪問ケア（バイタル確認と面談）と24時間オンコールで看護師と相談出来る環境を確保しています。

新型コロナウイルスのワクチン接種につきましてはご本人の希望に合わせ対応しました。

健康管理	検温・血圧測定は朝夜実施。体重測定は毎月実施。 医療機関通院の支援。訪問看護の定期的な問診。
胸部レントゲン	通所先での健診、市町村での健診を実施。
インフルエンザ	通所先又はかかりつけ医にて実施。
新型コロナワクチン	必要に応じ対応。

7. 行事、余暇活動、買い物外出

新型コロナウイルス感染予防対策のため、お花見や夏祭りなど屋外の行事を行いました。年末年始はホーム内で感染症が蔓延し行事を中止しました。

週末の買い物外出については、マスク着用や消毒を徹底し感染予防したうえ実施しました。

令和5年度 行事

月	行 事	月	行 事
4	お花見、買い物外出、誕生会	10	ハロウィン、買い物外出
5	買い物外出、誕生会	11	買い物外出、誕生会
6	買い物外出、誕生会	12	買い物外出、クリスマス会
7	買い物外出、誕生会	1	買い物外出、誕生会
8	買い物外出、誕生会	2	節分、買い物外出
9	買い物外出、誕生会	3	買い物外出、誕生会

8. 衛生、環境

入浴支援は基本週3回実施しました。希望者に対しては曜日に関係なく提供しました。寝具等の洗濯は随時実施しました。

棟内は全面禁煙としています。

9. 安全指導

避難訓練では地域の避難所への避難方法の確認等をおこないました。

災害時に備え非常用の備蓄品を揃えました。

10. 地域とのかかわり

地域の夏祭りなど季節の行事等に参加し、利用者や職員には地域の一員である事を伝えました。その他、ホーム周辺の除草、清掃等を心掛けました。

11. 面会、帰省

利用者、家族の都合に合わせて実施しました。新型コロナウイルス蔓延時には帰宅され自宅にて過ごされる方もいました。

第3部 設備整備について

12. 手摺設置

アザレアの玄関前に転倒防止の為、手摺を設置しました。

第4部 その他の活動について

13. なし

令和5年度千樹の里事業報告

令和6年3月31日

第1部 総括

1. 運営方針

利用者様個々の能力や適性に応じた支援を心掛け、自立した日常活動を営むことの一助となるような支援をまいります。

第2部 事業活動について

2. 利用者数

(1) 定員、利用者数（令和6年3月31日 現在）

事業の種類		定員	現員	備考（加算等）
千樹の里	生活介護	18名	18名	重度障害者支援加算
	就労継続支援B型	12名	14名	目標工賃達成指導員配置加算
ブリクレ	就労継続支援B型	10名	8名	
合計		40名	40名	

(2) 利用者延べ人数 (令和5年度)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	小計
千樹の里	生活介護	351	390	367	347	380	352	350	322	309	319	330	343	4160
	利用率(%)	97.5	94.2	92.68	91.8	91.7	93.1	88.3	81.3	85.8	88.6	87.3	86.6	89.9
	就労継続支援B型	267	299	299	287	313	288	310	289	261	256	262	254	3385
	利用率(%)	111.2	108.3	113.2	113.8	113.4	114.2	117.4	109.4	108.7	106.6	103.9	96.2	109.7
ブリクレ	就労継続支援B型	125	139	141	137	135	128	143	160	122	140	158	149	1677
	利用率(%)	62.5	60.4	64.0	65.2	58.6	60.9	65.0	72.7	61.0	70.0	75.2	67.7	65.2
													合計	9222

事業の種類		定員
千樹の里	生活介護	18名
	就労継続支援B型	12名
ブリクレ	就労継続支援B型	10名
合計		40名

3. 職員配置

(1) 配置数（令和6年3月31日 現在）

事業の種類	配置	現員
生活介護	3.0 : 1 + 1 *1	常勤3名、非常勤8名
就労継続支援B型	7.5 : 1 + 1 *2	常勤2名、非常勤6名

*1. 強度行動障害支援加算ありのため、3 : 1の配置に加え、常勤換算1以上の配置が必要。

*2. 目標工賃達成指導員配置加算ありのため、7.5 : 1の配置に加え、常勤換算1以上の配置が必要。

ブリクレの職員配置の制度基準は千樹の里の就労継続支援B型と合算して算出します。

4. 事業内容

(1) 生活介護

利用者様同士の連帯感、共助性を助長させるような支援を心掛け、挨拶や規律性を通じて人間関係を維持、向上出来るような支援を行ないました。また、自閉スペクトラム症、てんかん発作、強度行動障害のある方については、家庭や関係機関と連携し安定した生活が送れるよう心掛け、支援を行ないました。

毎月1回の医師来所による診断及び、毎日の通所後にバイタルチェックを行ない、健康面の把握に努めました。

日中活動は本人の能力に応じた作業を負担にならない範囲で行ないました。作業内容については年間を通じて、アルミ缶を潰すりサイクル作業、不用品回収の他、サインペンの組み立て作業を行ないました。運動不足解消や身体機能の維持向上の為、千樹の里活動室内にてラジオ体操やリズム体操、個別にバランスボールを使用しての運動、町立グラウンドや近隣施設での屋外歩行を行ないました。また、カレンダー制作等の創作活動やカラオケ、DVD鑑賞、ボッチャやボウリング等のレクリエーション活動、月1回、講師を招いての音楽クラブを行ないました。

(2) 就労継続支援B型（千樹の里）

作業を通じ、連帯感や協調性を養うとともに労働の楽しさや収入を得る喜びを味わっていただき充実した日々を送れる一助になるよう支援を行いました。

作業は、丁寧で良質な作業という自覚を持ち取り組んでまいりました。内容として、ときがわ町から「広報誌仕分け作業」や地元企業様からは「自動車部品袋詰め」、筆記具メーカー様から「ボールペン」「スティックのり」を中心とした数種類の「筆記具組み立て」作業を行いました。

アフターコロナの物流事情の変化などから受注量に変動はありましたが、利用者様自身の作業技術の向上や効率化、また各企業様のご協力により令和5年度平均工賃額は「14,731円」を確保することができました。

(3) 就労継続支援B型（ブリクレ）

作業を通じて自主性、周囲との連帯感や協調性を養い、また楽しさを体感できるよう支援を行いました。収入を得る喜びを味わっていただき、充実した日々を送れる一助になるような支援も行いました。作業は地域の自治体や企業様からの作業を受託し、良質な作業という自覚を持ち取り組みました。

内容としてはときがわ町から「広報誌仕分け作業」、企業様から「自動車部品袋詰め」、また「ボールペンやシャープペンシルの組み立て、スティックのりの組み込み作業」等を行いました。そして農作物を栽培して無人販売所にて販売し、生産から販売までの活動を行い、経済活動を学んでいただきました。生活能力訓練として、定期的買い物トレーニングを、また年2回調理トレーニングを実施し、自己選択、意思決定、金銭の理解、店員とのコミュニケーション能力の向上に繋がるよう努めました。

5. 食事

昼食を希望される利用者様には仕出し弁当を提供しました。

6. 保健・健康管理

バイタルチェック	毎日
体重測定	毎月
医師による診察	毎月（生活介護のみ）
胸部レントゲン	10月 31日
インフルエンザ予防接種	11月 30日

7. 行事・余暇活動・買い物外出

(1) 千樹の里

【家族会】

5月31日、千樹の里2階にてご家族17名参加で家族会を開催しました。家族会の内容として、新パート職員の紹介、令和5年度事業について、昨年度の新型コロナクラスター報告、令和5年2月に開所したブリクレの報告を行ないました。

11月16日に講師の方をお招きして成年後見制度についての勉強会、生活介護利用者様の音楽発表会の内容で家族会を開催する予定でしたが、11月初旬に利用者様3名のインフルエンザ感染が判明した為、中止としました。

【日帰り旅行】

10月、大型バスを利用して群馬サファリパークへの日帰り旅行を実施しました。昼食はサファリパーク内のレストランで食べ、持参してきたお小遣いで買い物をしました。事前にアンケートを取り、不参加者は千樹の里で

過ごしていただきました。

【グループ外出】

利用者様の行きたい場所へ行けるよう、埼玉こども動物自然公園、さいたま水族館、埼玉県立川の博物館、滑川キンギョ釣りセンターの選択肢の中からアンケートを取り、6月、9月、10月に分けて外出を実施しました。どのグループの外出も大きなトラブルはなく、実施することが出来ました。

【誕生会】

利用者様の方の誕生日に合わせ、午後の休憩時間を使い誕生日会を実施しました。誕生日会では、お菓子を食べながらお祝いをしました。

行事			(金額単位：円)		
月	行 事	執行額	月	行 事	執行額
5	ハイキング	8,031	12	忘年会	5,410
7	七夕祭り	8,003	1	新年会	9,255
10	日帰り旅行	56,520	2	節分	3,240

(2) ブリクレ

利用者様にとって作業が楽しみと思えるような支援を心掛け、毎日の日課が作業のみという単調なものにならないよう、下表のとおり行事を実施しました。

【日帰り旅行】

日常とは違う体験を行い、社会性を身に付けることが出来ました。

そして利用者様が希望したふかや花園プレミアム・アウトレットで楽しみながら1日を過ごすことが出来ました。(10月)

【グループ外出】

ストレス発散、気分転換を図り、楽しいひと時を過ごすために利用者様が希望したカラオケのまねきねこへ外出しました。(8月)

【社会見学】

最新設備を用いたライス工場見学をし、精米工程や美味しい無洗米の炊き方等、知識を得ることが出来ました。(9月)

【買い物トレーニング・誕生会】

利用者様の誕生日には近くのコンビニへ外出し、持参金の中で好きのものを購入し、感想を述べ、食べる喜びを味わっていただきました。

行事		(金額単位：円)
月	行事	執行額
7	七夕祭り	956
1 2	忘年会	746

8. 衛生・環境

【感染症対策】

1 1月から3月までを季節性感染症対策期間として、検温や室内の消毒・換気を実施しました。さらに、加湿器を設置しました。新型コロナウイルス感染症対策としては、検温を実施しました。

【身辺支援】

利用者様の状況によって、シャワー浴や着替えを適宜行いました。

【環境整備】

棟内は全面禁煙としました。

9. 安全指導

(1) 千樹の里

【避難訓練】

年度中、2回実施いたしました。(4月、10月)

10月の訓練では小川消防署ときがわ分署職員2名立会いのもと避難訓練を行いました。実際に自動火災報知器を使用し発報場所の確認、初期消火、通報訓練、避難誘導訓練を実施しました。利用者様が事業所内に戻った後、全職員、希望する利用者様3名が水消火器による消火訓練を行いました。また、設備点検業者指導のもと、自動火災報知機を作動させ非常ベル鳴動中の避難や職員による非常通報装置を用いた119番通報訓練などより実践的な訓練を行いました。

【交通安全教育】

3月、埼玉県警小川警察署交通課警察官2名の派遣によりDVD鑑賞を通じて「信号機の表示(色)」の意味や「横断歩道の横断の仕方」について指導教養を受けました。(生活介護利用者様中心として実施しました)

【災害対策】

10月、ご家族・関係者様と連携して災害時引き渡し訓練を実施しました。お住いの地区の避難場所をご家族、関係者様に確認していただきました。今後も災害時におきるであろう様々な困難を想定し、実際に即した訓

練を継続していきます。

(2) ブリクレ

【避難訓練】

6月、12月に東松山消防署立ち合いのもと、消防訓練（公民館までの避難訓練・通報訓練・消火訓練）を行いました。

【交通安全教育】

3月に東松山警察署交通課より警察官に来所してもらい、交通安全教育の説明を受け、横断歩道の渡り方を実践いたしました。

10. 地域とのかかわり

【日赤奉仕団】

毎月第一金曜日に、ときがわ町日赤奉仕団の慰問を実施しました。その他、10月にハロウィン、2月には節分会の慰問を実施しました。

【演芸鑑賞】

地域ボランティアとの交流を深め、社会性を身につけられるように支援を行いました。6月30日「お囃子」、1月24日「アマチュア人形劇」計2回行いました。

第3部 施設整備等について

12. 施設整備について

特にありません。

第4部 その他の活動について

13. 法人本部繰入金について

規程通り行いました。

14. 修繕積立金について

規程通り行いました。

令和5年度オーダー事業報告（案）

令和6年3月31日

第1部 総括

1. 運営方針

利用者個々の能力や適性に応じた支援を心がけ、自立した日常生活を営むことの一助となるような支援を行ってまいりました。

第2部 事業活動について

2. 利用者数

(1) 定員、利用者数（令和6年3月31日現在）

事業の種類	定員	現員	備考
生活介護	28	24	平均区分 4.9
就労継続支援B型	13	17	
合計	41	41	

(2) 令和5年度 月別延べ利用者数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
就労継続支援B型(人)	291	301	311	317	350	339	315	323	220	263	272	273	3,575
利用率(%)	111.9	100.6	108.7	116.1	117.0	124.1	110.1	112.9	84.6	101.1	95.1	100.0	
生活介護(人)	417	442	442	412	467	438	474	449	327	443	476	506	5,293
利用率(%)	74.4	68.6	71.7	70.0	72.5	74.4	76.9	72.8	58.3	79.1	77.2	86.0	
												合計	8,868

	定員
就労継続支援B型	13名
生活介護	28名
合計	41名

3. 職員配置

(1) 配置数（令和6年3月31日現在）

事業の種類	配 置	現 員
生活介護	5 : 1	常勤3名、非常勤5名
就労継続支援B型	7. 5 : 1	常勤2名、非常勤3名

4. 事業内容

(1) 生活介護

利用者同士の連帯感や共助性を助長させられるような支援を心がけ あいさつや規律性を通じて人間関係を維持、向上できるような支援を行いました。

また行動障害やてんかんのある方については家庭と連携し安定した生活が送れるよう心がけ支援を行いました。

市内高橋内科胃腸科クリニック医師による往診をお願いし健康面の把握に努めました。

日中活動は本人の能力に応じた作業を負担にならない範囲で行うと共に運動不足の解消や身体機能の維持向上のため健康増進センターの除草作業と言った外活動も取り入れました。

(2) 就労継続支援B型

作業を通じて連帯感や協調性を養うと共に、楽しさを体感し その結果として収入を得る喜びを味わってもらい充実した日々を送れる一助になるように支援を行いました。

① 受託作業

工賃確保を見込めるのは受託作業に負うところが多く その自覚を持って受注に応えてきました。

平成29年5月より受託しているボールペンの組み立て作業は正確な製品の納入 納期厳守を徹底し受注確保に努めて参りました。また、昨年より受託している出汁の袋詰め作業等も継続しており、工賃向上に努めています。

② 受託作業

東松山市健康増進センターの除草作業を請け負いました。内職と同程度の工賃を得ることができ利用者の工賃向上に繋がりました。また普段は椅子に座って行う仕事が多くなっていたことから外で体を動かすことで運動不足解消にも繋がりました。来年もよろしくと声をかけられたことから仕事内容もある程度は認められ 感謝されることで心の充実も感じられた作業でした。

5. 食事

昼食を希望される利用者には仕出し弁当を提供しました。

6. 保健、健康管理

医師による健康チェック	毎月第4火曜日
クリニックでの健康診断、レントゲン	5月10日、17日、24日、6月1日
インフルエンザ予防接種	11月22日

7. 行事、余暇活動

利用者にとって通所が楽しみと思えるような支援を心がけ 毎日の日課が作業のみと言う単調なものにならないように下記の通り行事を実施いたしました。普段の作業からの気分転換を図ると共に通っていて楽しい、また通いたいと思ってもらえるような行事を実施しました。

月	行事	月	行事
4	外出：お花見会（唐子運動公園）	10	レク：特別おやつ
5	レク：GW昼食、クレープ販売車	11	
6	バス：足利フラワーパーク	12	レク：コロナにより延期
7	レク：七夕まつり	1	外出：初詣（茂林寺）
8	レク：夏休み昼食	2	レク：豆まき行事
9	外出：映画館貸し切り	3	レク：魚釣りゲーム

8. 衛生、環境

生活介護利用者には月、水、金 入浴サービスを提供しました。
棟内は全面禁煙としました。

9. 安全指導

【交通安全】

東松山警察署に依頼し、交通安全教室を実施しました。駐車場にて皆が参加する形で行いました。

10. 地域とのかかわり

特別支援学校の行事への参加や地域のボランティアの受け入れなどオープンな施設を心がけました。

また近隣へのあいさつなどを定期的に行い関係の構築に努めました。

今後とも施設に対する理解を深めていただくと共に 通所者には地域の一員であるとの認識を深めていきます。

第3部 施設整備等について

11. 施設整備について

特にありません

第4部 その他の活動について

12. 法人本部繰入金について

規程通りに行いました。

13. 修繕積立金について

規程通りに行いました。

令和5年度りあん相談支援センター事業報告

令和6年3月31日

第1部 総括

1. 運営方針

障害者総合支援法の目的である、利用者個々の有する能力及び適性に応じた、自立した生活を営むことができるよう支援すると共に、地域交流、社会参加の促進を図る事ができるようサービスの提供を行います。

イ、利用者の意思と人格を尊重し、常に利用者の立場に立ったサービスを心掛けます。

ロ、自ら提供する相談支援の評価を行い、改善を心掛けます。

第2部 事業活動について

2. 利用者数

(1) 現在の利用者数 (令和5年 4月 1日～令和6年 3月31日の積算)

事業の種類	相談支援専門員	1年の積算	備考
計画作成	2名	19件	
モニタリング		127件	

3. 職員配置

(1) 現在の配置数 (令和6年 3月31日 現在)

種類	人数	備考
管理者	1名	相談支援員兼務
相談支援専門員	2名	正規職員 (兼務) 非常勤
事務員	1名	非常勤

4. 事業内容

(1) 指定特定相談支援事業

障害者総合支援法に基づく障害福祉サービスを利用する利用者もしくは保護者に対し、契約を結び、サービス等利用計画の作成、モニタリングを実

施しました。計画書を作成する際は、利用者の課題、ニーズを把握する
為にアセスメントを行いました。また、受給者証の期限、もしくは必要に応
じ継続サービス利用支援、サービス調整会議を実施しました。

また相談支援事業所がある東松山市でも、事業に係わる会議や研修会など
に参加し、他事業所との交流や情報収集等に努めました。

営業日時

営業日 週5日(平日)

営業時間 8時30分から17時30分

休日 土、日、祝祭日、年末年始(12月29日～1月3日)

第3部 施設整備等について

5. なし

第4部 その他の活動について

6. 相談支援繰入金について

規程通り法人本部より繰入れを受けました。